

114
A3393
1

出納

外
有借陸

高橋
高橋

七月八日

出納預
檢査預
取
属
属

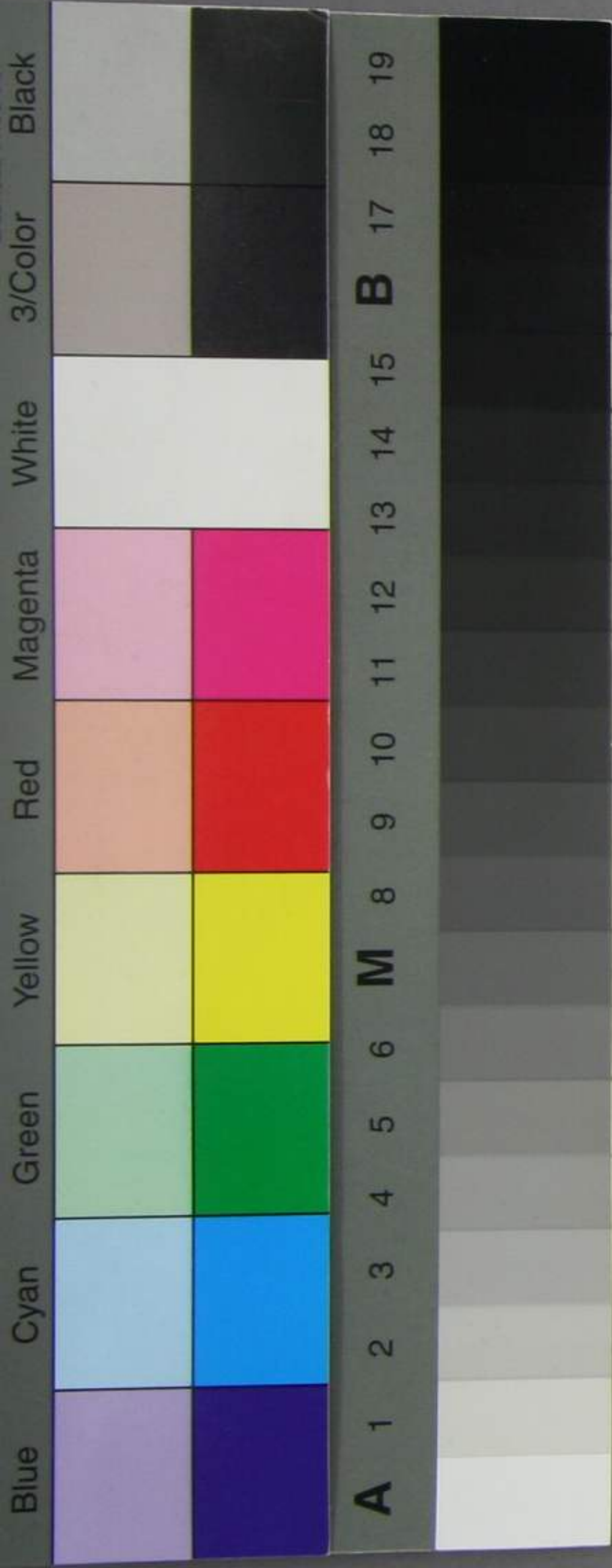
高橋

弘明社資中借中納庫中別券し号一通
水所乃馬方難取し号至右拜備原由中甲号
通し号情案の之存如中甲号之号中務名西院下向
案の持合案大有通中向

正院白向案

大蔵省

高橋
高橋
高橋



傳多和助...

文...

高...

...

...

取

属

...

...

...

...

...

...

院...

大...

...

...

...

傳記和曲書

史記

高 ち 秀

属

属

取

野

書

Handwritten notes on a slip of paper, including the name '高 ち 秀' and other illegible characters.

傳記和曲書 史記
高 ち 秀
属 属
取
野
書
現 傳 了 何 力
味 一 道 南 見
方 多 部 九 亦 公 家
一 三 高 野 三 九 一 者
一 三 高 野 三 九 一 者

積原以明為紅券中約信未細存疑也券中之為功
 五月正日廿數日公積證書亦即細存疑也數日之細
 省思其形勢另別集之道以所引之兩方之紅券
 亦有積金原由中庚午年同社在案一節金其積金
 目之實中其利益亦有官制者積金下亦有積金未
 步制規則之設也之其積金高月之高低自亦下屬
 其業亦不損益其極之為也積金未一存者前
 約立而消之積金一由八米月之細存疑也積金未一
 山城原和的水所及角之更之備之信義之川真
 亦有測之也之其積金亦不損其積金亦不損其積金

折和和物也之犯七也以外外債一併之其積金未
 亦得止場也亦有其積金亦不損其積金亦不損其積金
 一身之積金之拜信之其積金亦不損其積金亦不損其積金
 之初後也其積金亦不損其積金亦不損其積金亦不損其積金
 前金之其積金亦不損其積金亦不損其積金亦不損其積金
 自也之其積金亦不損其積金亦不損其積金亦不損其積金
 為社家也其積金亦不損其積金亦不損其積金亦不損其積金
 債之其積金亦不損其積金亦不損其積金亦不損其積金
 逐細之果之其積金亦不損其積金亦不損其積金亦不損其積金
 行之高積之其積金亦不損其積金亦不損其積金亦不損其積金

六歲 八月

拜借
金

借細の所々、連日能く行既、格度本系、為替店社
多社、の借入、を先取、伺し、上、世、知、者、忍、所、の、例、に
有、し、た、る、の、所、に、有、趣、有、特、別、に、御、意、知、之、通、り、
便、に、之、を、以、て、之、の、白、紙、に、

明治七年一月

大藏卿 大隈重信

右、大、倉、岩、倉、具、視、殿

例書

一、金、の、額、を、六、千、七、百、圓

東京、為、替、會、社

一、金、の、額、を、一、萬、圓

横濱、為、替、會、社

一、金、六、萬、四、千、圓

東京、商、社

右、明、治、六、年、七、月、伺、し、上、返、納、金、者、忍、取、斗、下、

水、可、乃、二、兩、ハ、少、指、合、案

書、面、願、之、款、程、を、而、前、之、文、件、儀、情
實、に、有、し、方、特、別、に、詮、議、を、致、し、通、未、知、座
指、入、者、の、少、く、由、於、其、内、の、少、額、に、因、り、此、令、者
の、少、額、を、數、に、國、債、証、書、を、以、て、返、納、
可、也、

大藏省

此は... 大藏寺 大隈有 儀

東京為替會社 横濱為替會社

東京商社 四月 月同上返納金者忍取斗十

此の... 國債証券

大蔵省

拜借未納其金拾七萬五千六百拾五圓
金八萬六千三百圓余
古債証券書面金萬千以上納可相成分
但証券書面金萬千以上納可相成分
現價拾八圓ノ見積
右上納可相成國債証券書現價ニ積リ拜借高ノ半數江
對ニ計算差引之九金七五七拾四圓余不互相立
証券書面百圓未百圓ノ積リヲ以上納ニ相立之七圓約立
一五五十七年賦返納ノ割合ニ相當リ中

拜借高半數 金八萬六千三百圓余 桑指豫ノ子

弘明高社資本お借金理由

庚午五月金五拾萬圓を資本と横濱弘明高社に業し、
 其利益を三分に割一を官納一は半數國力積金半數社中下渡
 一は下方手當充外に元金に對し日利を官納し其餘は身
 を設け先以て八萬圓を下付し利益相極し為損を相互に
 辛未四月に於て再議し最前より約定返済右の内八萬圓の返納
 強引は萬圓に止り山崎屋和助鈴木保吾二人更に拜借引
 直に弘明高社并久兵衛和助所持の家屋を引當り取高業損
 益、少拍^{月一分}年一割、利息上納申三月中返納、約定返済取當り
 其期返納難達頻、數回申出同時返り溢利金の爲り千圓元金

甲

正納、後、右、内、最、初、ヨリ、引、番、書、入、品、内、山、城、屋
 知、用、家、屋、敷、引、法、者、お、り、入、札、辨、代、金、の、子、六、百、圓、以、上、五、不
 返、納、の、相、立、強、金、拾、七、萬、の、子、六、百、圓、水、引、共、一、名、引
 受、拜、借、の、相、立、申、付、
 正納、後、右、内、最、初、ヨリ、引、番、書、入、品、内、山、城、屋
 知、用、家、屋、敷、引、法、者、お、り、入、札、辨、代、金、の、子、六、百、圓、以、上、五、不
 返、納、の、相、立、強、金、拾、七、萬、の、子、六、百、圓、水、引、共、一、名、引
 受、拜、借、の、相、立、申、付、

大義旨

正納、後、右、内、最、初、ヨリ、引、番、書、入、品、内、山、城、屋
 知、用、家、屋、敷、引、法、者、お、り、入、札、辨、代、金、の、子、六、百、圓、以、上、五、不
 返、納、の、相、立、強、金、拾、七、萬、の、子、六、百、圓、水、引、共、一、名、引
 受、拜、借、の、相、立、申、付、

乙

上

水可久

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

六

乍惡行款願字平友

弘明商會資本用拜備金拾七万五千貳百貳拾五圓當三月
 申款願字平友未格別之譯之及每利是五拾年賦
 河間涉被下並雅有仕合在云然上者諸向貸出合
 引纏年賦返上之仕法可相立与精之仕寄仕上他之仕成
 少生之如元未之人合係之申款請仕珍本保之焉故和如
 五人之成之從前路之商法貸出滞有之其前合係
 之由人之手能向商會与引纏現合和返兩人前之

損分商會分お糸の得にお成保多為候へ未三月迄
双方手戻の上石巻お難可及和女中石返上御目送可
相立の知同人玉互の成り来和老人の成りあ人の貸出
引継の節も多分なる先取書上金に通り貸合の内道
半仕切事定残合帳面貸お成の原多分なるは
来入商人仲間より帳面より精算取返亦致来り
節の石巻の知司法所者所布告中多証接る者印取
立金の方所布告の中何運成迄情中券一向返所不

致且証文方の分る成午年以來一取大損而已の難
況の者多分なる返所の道に和附者不少分以返糸
致の呉る所返納の仕法お立並前迄世然の糸
概の石巻の成出格の事案 異所聞所被下並り
返上筋和一身印引請り上上者以河様返上仕の半
而も不お叶苦犯石五の得た希断の通知を人の成貸合
の物と有名無実の喜以十方、喜の知介了亦不願上も
多思入の得た希件の情実所憐憫被 成下寛太之

所明味之及半高所肯免被源付半高旧公債証
書之久事返上様被仰付格外所救助被下金の格三万
多款原の於然之石公債証書速上納之仕候之里に
何事之御仁助之所以所被仰付格下並交成重之為歟
願之申上候上

明治六年
五月二十五日

水町久吉清

出納

所察

